

2017年版 はり師きゅう師国家試験 過去問題+要点テキスト 正誤表

※最新の正誤表はホームページにてご確認ください (http://www.kumi-web.co.jp/) (2016年11月1日現在)

該当頁	該当箇所	誤	訂正・補足
11 経路経穴概論			
p.253	問題 28 選択肢 4	4：× 下巨虚は 大 腸の下合穴のみである。	4：× 下巨虚は 小 腸の下合穴のみである。

追記

上記書籍の科目「リハビリテーション医学」におきまして、下記の問題と解答・解説が抜けておりました。大変申し訳ございません。お詫び申し上げますとともに、ここに追加・説明させていただきます。

第24回 問題130

高齢者の運動器の機能評価に用いるのはどれか。

1. PGC モラールスケール
2. MMSE
3. バーセルインデックス
4. ロコモ度テスト

解答：4

- 1：× PGC モラールスケールは高齢者のQOLについての検査尺度で、高齢者の心理的安定、孤独感、若い人に対する態度など、主観的な幸福度を調べる。
- 2：× ミニメンタルステート検査は、高齢者の記憶力、見当識、言語能力などを調べる認知症検査法である。
- 3：× バーセル指数は日常生活活動総力の検査である。
- 4：○ ロコモ度テストは高齢者の運動機能検査方である。ロコモとは骨、筋、関節などの運動器の障害により立つ、歩くなどの機能が低下することで、その程度を検査する。